

個人投資家向け情報提供

1. 評価対象企業（24 社）

大和ハウス工業（新規）、日本ハム、アサヒグループホールディングス、麒麟ホールディングス、J. フロント リテリング、住友化学（新規）、三井化学、野村総合研究所、住友金属鉱山、古河電気工業（新規）、フロイント産業（新規）、日本電産、オムロン、シスメックス、日産自動車、SUBARU、三井物産、三菱UFJフィナンシャル・グループ、みずほフィナンシャルグループ、ANA ホールディングス、日本電信電話、NTT ドコモ、東京瓦斯、東邦瓦斯
(証券コード協議会銘柄コード順)

2. 評価方法等

(1) 評価対象企業の選定

- ① 優良企業選定の評価対象企業は、本年度のディスクロージャー優良企業選定対象である各業種（16 業種）および新興市場銘柄についての選定結果における上位 1 割の企業（小数点切上げ）のうち、平成 28 年 7 月から 29 年 6 月までの間において、「個人投資家向け会社説明会」を開催した 24 社とした。
- ② 本年度の評価対象企業の内訳は、前回に引き続き対象となった企業 15 社、前々回以前に対象となり本年度再び対象となった企業 5 社、新規企業 4 社である。

(2) 評価分野の構成

評価分野	本文中の略称	評価 項目数	配点
①個人投資家向け会社説明会の開催等	個人投資家向け会社説明会	4	21
②ホーム・ページにおける開示等	ホーム・ページ	9	61
③事業報告書等（注 1）の内容	事業報告書等	3	18
計		16	100

（注 1）直近事業年度の事業報告書（または報告書）、株主通信（または株主の皆様へ）など株主や個人投資家が容易に取得可能な、事業・業績の概況について、分かりやすい解説を行っている IR 関連資料（アニュアルレポート・統合報告書を含む）として作成しているもので、会社側から提供のあったいずれか 1 種類を評価対象とした。

（注 2）評価項目の内容および配点は 131 頁参照

(3) 評価方法

評価項目（16 項目）のうち、個人投資家向け会社説明会の開催の有無等 5 項目についての評価は、各評価対象企業にアンケート調査を実施し、その回答結果を基に評点を付した。残りの 11 項目の評価は、ディスクロージャー研究会「個人投資家向け情報提供専門部会」の委員（15 名）が行い、最終評価は両者の評点を合算して行った。

3. 評価結果

(1) 総括（個人投資家向け情報提供における評価比較総括表（130 頁）参照）

本年度の総合評価平均点は 73.7 点で、上位（16 社）の評価点は 80 点台が 8 社（昨年度 5 社）、70 点台が 8 社（昨年度 11 社）の評価となった。3 つの評価分野について平均得点率（評価対象企業の平均点／配点（以下省略））を見ると、個人投資家向け会社説明会が 64%（昨年度 65%）、ホーム・ページが 76%（昨年度同率）、

事業報告書等が78%（昨年度72%）となり、事業報告書等が昨年度をやや上回り、その他の分野はほぼ同水準となった。

(2) 評価対象企業に対するアンケート結果を基にした評価

- ① 評価対象企業へのアンケート結果を基に評価した5項目について見ると、個人投資家向け会社説明会に関しては、昨年7月から本年6月までの1年間の平均開催回数は、9.6回（昨年度11.9回）であり、経営トップが説明を行っている企業は、対象企業24社中10社（42%）で、その割合は昨年度（41%）と同水準であった。
- ② 個人投資家向け会社説明会の内容をホーム・ページに掲載している企業は、24社中17社（71%）であり、昨年度（77%）をやや下回った。
- ③ この17社について見ると、配布資料に加え動画掲載または音声配信により視聴等ができる企業は13社（76%）、配布資料のみは4社（24%）であり、動画掲載または音声配信を行う企業の割合は昨年度（59%）を上回った。
- ④ 次に、ホーム・ページに関しては、独立した個人投資家向けサイトを設けている企業は、21社（88%）であり、その割合は昨年度（91%）をやや下回った。
- ⑤ また、「各種説明会（個人投資家向け説明会を除く）の内容は、ホーム・ページに掲載されて誰でも閲覧できますか」については、昨年度と同様に全社が対応できている。対応ぶりとして、動画掲載が17社（71%）〔昨年度64%〕、音声配信が2社（8%）〔昨年度18%〕、資料掲載が5社（21%）〔昨年度18%〕となっており、昨年度と比べると、動画掲載および資料掲載がやや増加し、音声配信が減少した。

(3) 専門部会委員による評価

- ① 専門部会委員は、開示内容が一般投資家に理解できるように具体的に分かりやすく説明・記載されているか、また、利用しやすいように工夫がされているかといった観点から、11項目について評価を実施した。
- ② 本年度の評価対象企業には、新規企業または再び対象となった企業もある。このため、昨年度と同列には比較できないが、11項目中5項目において平均得点率が昨年度を上回り、2項目が同率、4項目が下回った。

【個人投資家向け会社説明会】

- (a) 「ホーム・ページに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、分かりやすく、かつ充実していますか」（平均得点率54%〔昨年度62%〕）

【ホーム・ページ】

- (b) 「IRに関するホーム・ページは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ分かりやすく工夫されていますか」（平均得点率83%〔昨年度同率〕）
- (c) 「個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ分かりやすく工夫されていますか。また、IR情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか」（平均得点率68%〔昨年度72%〕）
- (d) 「事業内容（主力商品、主力サービス等）や業界動向が具体的に分かりやすく説明されていますか」（平均得点率78%〔昨年度79%〕）
- (e) 「各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）について」
- i 「業績の動きが、具体的に分かりやすく説明されていますか」（平均得点率79%〔昨年度77%〕）
 - ii 「業界動向が、分かりやすくまとめた資料を掲載するなど、具体的に分かりやすく説明されていますか」（平均得点率64%〔昨年度67%〕）
 - iii 「経営目標・経営戦略が、会社の強みや課題等を踏まえて、具体的に分かりやすく説明されていますか」（平均得点率79%〔昨年度同率〕）

- (f) 「ホーム・ページに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されているなど、全体的に充実し、分かりやすいですか」（平均得点率 71%〔昨年度 68%〕）

【事業報告書等】

- (g) 「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ理解しやすいように、十分な工夫がなされて作成されていますか」（平均得点率 80%〔昨年度 75%〕）
- (h) 「経営方針、中・長期経営ビジョンが分かりやすく、かつ簡潔に説明されていますか」（平均得点率 75%〔昨年度 68%〕）
- (i) 「業績の動きが分かりやすく説明されていますか」（平均得点率 78%〔昨年度 72%〕）

(4) 上位 3 企業の評価概要

第 1 位 アサヒグループホールディングス（ディスクロージャー優良企業〔2 回連続 4 回目〕、総合評価点 85.7 点〔昨年度比+1.4 点〕）

- ① 同社は、事業報告書等（同社は「統合報告書 2016」）が同得点第 2 位（得点率〈以下省略〉89%）、個人投資家向け会社説明会が第 3 位（91%）、ホーム・ページが第 5 位（83%）となった。
- ② 個人投資家向け会社説明会においては、対象期間中に 5 回開催され、平成 29 年 4 月に開催された説明会においては、同社の社長兼 COO が「“企業価値向上経営”の深化を目指して」と題して説明を行った。説明の様子は動画配信されているが、プレゼンテーション資料において、同社の概要、長期ビジョン、中期経営方針、各事業の取組み、株主還元等が分かりやすく説明されていることや、グラフと写真が効果的であることが評価された。
- ③ ホーム・ページにおいては、個人投資家向けサイトに関し、「アサヒグループホールディングスってどんな会社？」にはじまり、ストーリー性のある仕立てに加えて、市場推移のグラフに当社シェアが併記されていることで業界動向について理解できることや、事業を展開している国別の市場環境がコンパクトに説明されていることも評価された。また、ホーム・ページに掲載の FAQ において、当社の中期経営戦略や強み、課題、事業遂行リスクなどの有益な質問項目が先頭に配置されていることも評価された。
- ④ 事業報告書等においては、図表や文字のバランスが良く、CM 素材の活用により見やすいほか、長期ビジョン、中期経営方針、注力テーマについて社長が方針を語っており投資家にとって有意義であることや、「2016 年ハイライト」において財務・非財務情報がコンパクトにまとめられていることなどが評価された。

第 2 位 シスメックス（ディスクロージャー優良企業〔5 回連続 5 回目〕、総合評価点 85.6 点〔前回比-1.5 点〕（注）

- ① 同社は、個人投資家向け会社説明会（93%）、ホーム・ページ（85%）が第 1 位、事業報告書等（同社は「シスメックスレポート 2016」）（80%）が第 13 位となった。
- ② 個人投資家向け会社説明会においては、対象期間中に 4 回開催され、平成 29 年 1 月に開催された説明会では同社の会長兼社長が「豊かな健康社会づくりを目指して」と題して、会社紹介、特長と強み、基本戦略と今後の展望について説明を行った。説明の様子は動画配信されているが、プレゼンテーション資料において、なじみの薄い業容について例を用い説明する工夫がされていることや、独自のビジネスモデルや収益構造など強みについて分かりやすく説明していることが評価された。
- ③ ホーム・ページにおいては、個人投資家向けサイトに関し、トップ画面で各コンテンツの配置がまとまっていて使いやすく、特に、「なるほど！シスメックス」において、同社の「強みは？」、「戦略は？」、「将来性は？」、「業績は？」と質問に答える形で図表を用いて説明していることなどから、分かりやすく充実していると評価された。また、掲載されている「四半期決算概要」において売上高・営業利益の増減要因、所在地別・事業別売上高がまとめられており、業績の動きが分かりやすいことや、「決算説明会決算総括および中期経営計画」において前中期計画の振り返りと新中期経営計画のビジョン、数値目標等が分かりやすく説明されていることも評価された。さらに、ホーム・ページに掲載の FAQ において、同社の基本情報をはじめ、事業内容、研究開

発など内容が充実していることも評価された。

- ④ **事業報告書等**においては、図表や写真を用い、製品や専門用語を分かりやすく説明していることや、冊子の「はじめに」に持続的成長の軌跡とポイントを説明していることなどが評価された。

(注) 同社を対象として選定している業種別の医薬品専門部会は、平成 28 年度評価を休止した。このため、同社の平成 27 年度個人投資家向け情報提供における総合評価点を「前回」とした。

第 3 位 三菱UFJフィナンシャル・グループ（ディスクロージャー優良企業〔3 回連続 3 回目〕、総合評価点 85.1 点〔昨年度比+1.9 点〕）

- ① 同社は、**個人投資家向け会社説明会**が第 2 位（92%）、**ホーム・ページ**が第 3 位（84%）、**事業報告書等**（同社は「MUFG Report 2017 統合報告書」）が第 9 位（82%）となった。
- ② **個人投資家向け会社説明会**においては、対象期間中に 2 回開催され、平成 29 年 3 月に開催された説明会では同社の代表執行役会長が「MUFG の企業戦略」と題して、同社の強み、足元の課題、成長戦略等について説明を行った。説明の様子は動画配信されているが、プレゼンテーション資料は、経営課題を明示し、対応策を説明していることや、業界内でのポジションを明記していることなどが評価された。
- ③ **ホーム・ページ**においては、個人投資家向けサイトに関し、「MUFG はじめてナビ」で同社の強み、世界でのポジション、目指す姿などを分かりやすく説明していることなどから評価された。また、ホーム・ページ掲載の FAQ において、直近の業績や中期経営計画について質問を設けるなど、同社の事業内容や業績を理解する上で有益な内容であることも評価された。
- ④ **事業報告書等**については、写真、図表、グラフなどを多用し、見やすく充実した内容である点が評価された。また、「事業の概況」において、本部毎に昨年度の実績とともに「中長期的にめざす姿」が記載されていて分かりやすいことも評価を受けた。

上記の**アサヒグループホールディングス、シスメックス、三菱UFJフィナンシャル・グループ**の 3 社の努力と姿勢は、ディスクロージャーのさらなる進展のために他の企業の模範となると認められるので、これら 3 社を本年度の個人投資家向け情報提供における優良企業として選定した。

以 上

平成29年度 個人投資家向け情報提供における評価比較総括表

(単位:点)

順位	評価項目 評価対象企業	総合評価 (100点)	1. 個人投資家向け会社説明会 の開催等	2. ホーム・ページにおける 開示等	3. 事業報告書等の内容		
			(配点 21点)	(配点 61点)	(配点 18点)		
			開催回数、社長等代表役員 の説明の有無等4項目	個人投資家向けサイトの有無 や、事業内容、各種説明会資 料の分かりやすさ等9項目	経営方針、中・長期経営ビジョン や業績動向の説明の分かりやす さ等3項目		
			評価点	評価点	評価点		
			順位	順位	順位		
1	(2502) アサヒグループホールディングス	85.7	19.2	3	50.4	16.1	2
2	(6869) シスメックス	85.6	19.5	1	51.7	14.4	13
3	(8306) 三菱UFJフィナンシャル・グループ	85.1	19.3	2	51.0	14.8	9
	評価対象企業(24社) 評価平均点	73.69	13.47		46.26	13.96	

経営方針、中・長期経営ビジョン
や業績動向の説明の分かりやす
さ等3項目

個人投資家向けサイトの有無
や、事業内容、各種説明会資
料の分かりやすさ等9項目

開催回数、社長等代表役員
の説明の有無等4項目

2 9 年度評価項目および配点（個人投資家向け情報提供）

（過去1年間に「個人投資家向け会社説明会」を開催した企業について評価、網掛けの項目は対象企業へのアンケート結果を基に評点）

1. 個人投資家向け会社説明会の開催等		配点 (21点)
(1)	過去1年間（前年7月から本年6月までの間）に個人投資家向け会社説明会を何回開催していますか。 [A.2回以上：2点、B.1回：1点]	2
(2)	個人投資家向け会社説明会は、経営トップが説明を行いましたか。 [A. 経営トップが行った：3点、B. 経営トップ以外が行った：2点]	3
(3)	個人投資家向け会社説明会の内容は、ホーム・ページに掲載されて誰でも閲覧できますか。 [A. 配布資料に加え動画または音声で視聴できる：6点、B. 配布資料の掲載のみ：3点、C. 掲載なし：0点]	6
(4)	ホーム・ページに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、分かりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していますか。【個人投資家向け会社説明会に限定して評価】 [1点～10点の整数で評価。掲載なし：0点]	10
2. ホーム・ページにおける開示等		配点 (61点)
(1)	IRに関するホーム・ページは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ分かりやすく工夫されていますか。 [1点～4点の整数で評価]	4
(2)	個人投資家向けサイト（「個人投資家の皆様へ」等の独立したサイト）が設けられていますか。 [A. あり：1点、B. なし：0点]	1
(3)	個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ分かりやすく工夫されていますか。また、IR情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか。 [1点～6点の整数で評価。個人投資家向けサイトがない場合：0点]	6
(4)	事業内容（主力商品、主力サービス等）や業界動向が具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
(5)	ホーム・ページに掲載されている各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）について	
A	業績の動きが、具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
B	業界動向が、分かりやすくまとめた資料を掲載するなど、具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
C	経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的にかつ分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
(6)	各種説明会（個人投資家向け会社説明会を除く）の内容はホーム・ページに掲載されて誰でも閲覧できますか。 [A. 動画または音声で視聴できる：5点、B. 資料のみ掲載：2点、C. 掲載なし：0点]	5
(7)	ホーム・ページに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等全体的に充実し、分かりやすいですか。 [1点～5点の整数で評価。FAQの掲載がない場合：0点]	5
3. 事業報告書等の内容【注】		配点 (18点)
(1)	全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていますか。 [1点～6点の整数で評価]	6
(2)	経営方針、中・長期経営ビジョンが分かりやすく、かつ簡潔に説明されていますか。 [1点～6点の整数で評価]	6
(3)	業績の動きが分かりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていますか。 [1点～6点の整数で評価]	6

【注】直近事業年度の事業報告書（または報告書）、株主通信（または株主の皆様へ）など株主や個人投資家が容易に取得可能な、事業・業績の概況について、分かりやすい解説を行っているIR関連資料（**アニュアルレポート・統合報告書を含む**）として作成しているもので、会社側から提供のあったいずれか一種類を評価対象とする。

個人投資家向け情報提供専門部会委員

部 会 長	西澤 隆	野村證券
部会長代理	牛尾 貴	丸三証券
	井場 浩之	SMBC 日興証券
	岩崎 利昭	水戸証券
	鶴崎 和彦	岡三証券
	宇田川 克己	いちよし証券
	内生蔵 淳	みずほ証券
	大坂 隼矢	野村證券
	大塚 俊一	いちよし証券
	岡本 佳佑	大和証券
	河合 信夫	みずほ証券
	高橋 卓也	大和証券
	穂積 拓哉	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券
	堀内 敏一	岩井コスモ証券
	松丸 修	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券